

TGA Origin 取付ガイド

● まず最初にご確認ください。

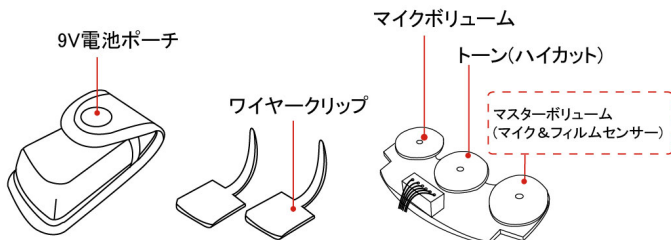
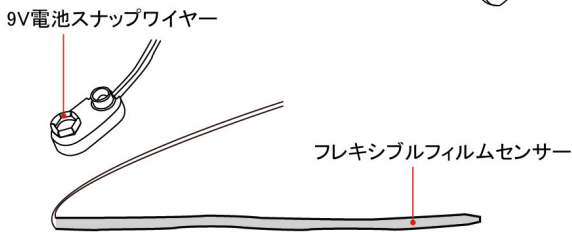
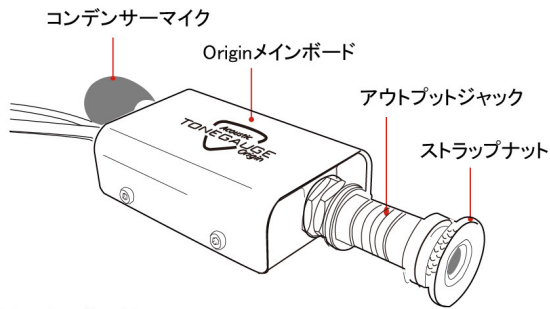
当製品をインストールする際はプロの技術者による取付加工を強くお勧めします。
このピックアップシステムは、6弦または12弦のギター、ベース、ウクレレを含むアコースティック楽器に使用できます。



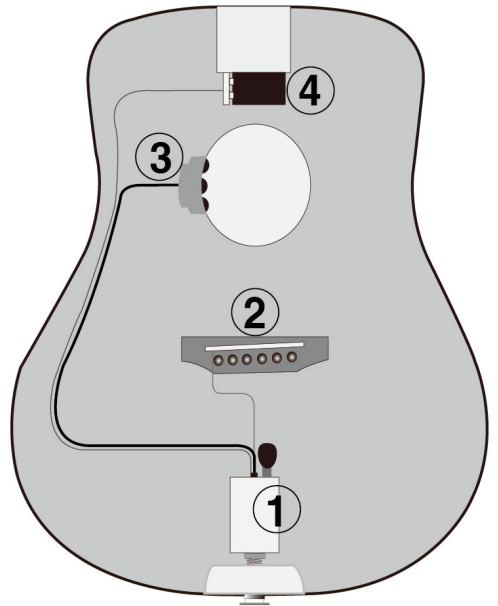
● 取付に関する注意事項

フレキシブルフィルムセンサーの取り扱いには細心の注意を払ってください。
過度に圧着したり曲げたりしないでください。
適切なバランスのとれたピックアップの性能を引き出すためにはフレキシブルフィルムセンサーはサドル上で平らな正方形である必要があります。
ワイヤーを所定の位置に保つための粘着ケーブルクリップが含まれています。

● パッケージ内容

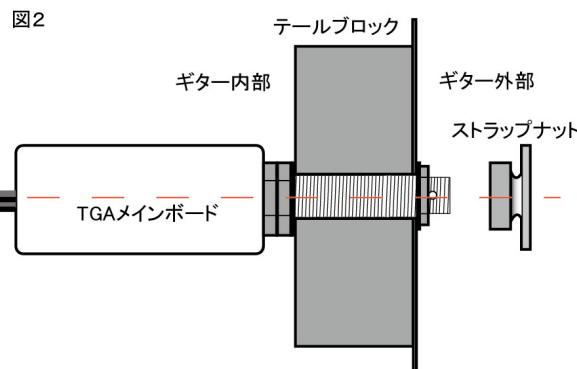
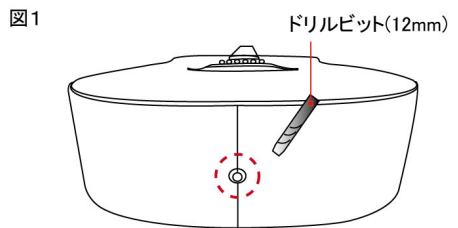


● 取付図



① エンドピンプリアンプの取付方法

- ・現在取り付けられているストラップピンを外します。
- ・マスキングテープで周囲の木材を保護して12mmの穴を開けます。
- ・小さいサイズのドリルビットで12mmに達するまで徐々に穴を拡大するか、ウッドリーマーを使用して穴を広げてみてください。
- ・プリアンプからエンドキャップ、ナット、ワッシャーを取り外します。
- ・テールブロックに挿入し、ボディの厚みに合わせて内側のナットとワッシャーを調整します。
- ・ナット、ワッシャーを取付け、ストラップナットを留めます。



② フレキシブルフィルムセンサーの取付方法

- ・センサー用のサドルチャンネルの穴は最も近い弦から5.9mmです。(図1参照)
- ・ボディの内側からセンサーが入るサドルチャンネルの場所をマークします。
- ・サドルチャンネルの中央に3.2~3.3mmの穴を開けます。
- ・センサーの通る穴を丸く処理して鋭いエッジが無いようにします。(囲み図参照)
- ・穴の掘削後はサドルチャンネルから必ず木の破片を取り除いてください。
- ・センサーを穴に慎重に通し、サドルチャンネルに平らに置かれていることを確認します。(図2参照)
- ・サドルを交換し、楽器の弦を張り直します。
- ・各弦バランスの問題が発生した場合、サドル又はサドルチャンネルが不均一になっている事による理由がほとんどですので注意してください。

図1 センサーワイヤーの穴位置

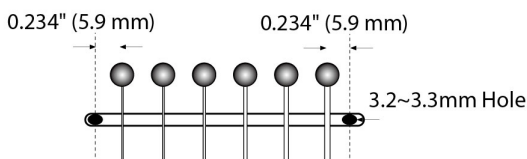
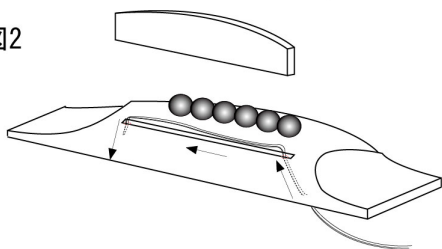


図2



*この図はブリッジ及びギタートップ・サドルスロットを垂直に見た状態を示しています。

穴を開ける際にエッジが立たないように注意してください。

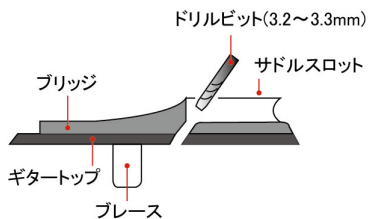
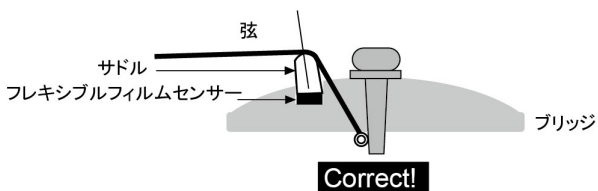
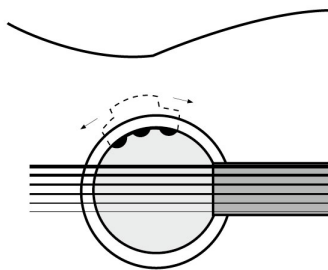


図3



③ ポリウム・トーンコントロールの取付方法

- ・粘着パッドを使用してサウンドホールの内側に取り付けます。
- ・貼付エリアがクリーンで平らであることを確認してください。
- ・プレースの位置などを考慮しながら最適な貼付場所を決定してください。



④ バッテリーポーチ

- ・ギター内部のネックブロックエリアに付属のベルクロをはがして貼り付けます。
- ・9Vアルカリ電池をポーチに入れ、電池スナップワイヤーに取り付けます。
- ・アンプまたはサウンドシステムに接続してテストします。

製品仕様

電源: DC9V
 電流: 1.1mA
 可動電圧: 6.5V~15V
 入力インピーダンス: 1 M Ohm
 出力インピーダンス: 1 K Ohm
 連続使用可能時間: 600時間(アルカリ電池使用時)
 寸法: 120mm x 400mm x 18mm (マイク含む)
 ジャックサイズ: 6.3mmフォンジャック
 マスターポリウム(マイク&フィルムセンサー)、トーン(ハイカット)、マイクポリウム

Do not expose to water or voltage higher than recommended.

Warranty void if modified.

RoHS COMPLIANT